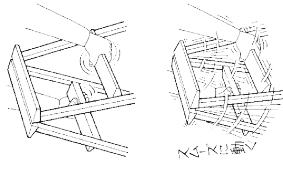


ご使用前の点検

本製品をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対しての処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1. 目で見て、下記の点検をしてください。

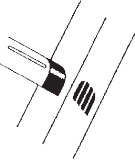
- ①天板や踏み台にグリーンズ・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。
- ②支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。
ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ③踏み台の上に脚がへこみがありませんか。
ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ④各部の接合部に割れやいじりるしい腐食がありませんか。
また、取り付け部の破損・脱落・変形・腐耗・いじりるしい腐食がある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ⑤リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。
ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ⑥滑り止めキャップ(支柱端部)がはずれたり、すり減ったりしていませんか。
はずれたり、すり減ったりしている場合は、絶対に使わないでください。
必ず販売店までご相談いただき、新しい滑り止めキャップ(支柱端部)と交換してください。



- ### 2. 下記の箇所を触って点検をしてください。
- ①天板および各部の踏み台をねじってみて、ガタツキがないか点検してください。
ガタツキがある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。



- ### 3. 支柱を開閉して、下記の点検をしてください。
- ①スムーズに開閉できますか。
スムーズに開閉できないときは、左右のヒンジ(回転金具)に泥やセメント・ごみの塊が込み込みがないか点検し、あれば取り除いてください。
 - ②開ききった金具が確実にロックするか点検してください。
確実にロックできない場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
 - ③左右のヒンジ(回転金具)のゆるみやガタつきがありませんか。
ガタつきがある場合は、ヒンジ(回転金具)のゆるみやはずれが考えられますので、絶対に使わないで廃棄してください。



お手入れ方法

1. 設置場所について

- 踏み台とつて泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。
- ①汚れは、濡れずきれいにふき取ってください。
 - ②汚れがひどい場合は、水洗いした後、乾いた布でふいてください。
 - ③油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいにふき取ってください。

注意
○クリーナーや洗剤を付けたままにしないでください。と腐食の原因になります。

2. 保管のしかた

- ①雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。雨や直射日光が当たると、各部の腐食や劣化により、強度低下の原因になります。
- ②本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

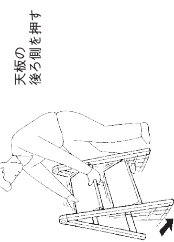
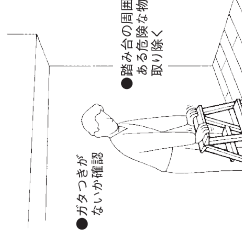
注意
○保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。
○本製品は絶対に農薬やセメント・灰の近くに置かないでください。
化学反応を起こして腐食の原因になります。

- ビニール系の床シート、床タイル上で使用したり、長期間保存しないでください。
端部の設置分に色が変わる場合があります。

ご使用方法

1. 設置場所について

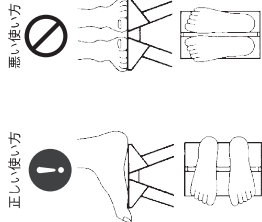
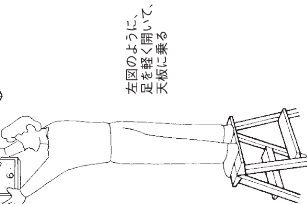
- 平坦で安定した場所、滑りにくい場所、また踏み台が埋もれない場所を選んで設置してください。
- 踏み台の周囲に危険な物がなく、パランスの良い作業姿勢が使える位置に設置してください。
- 設置後は、踏み台にガタツキなどがないか確認し、ある場合は踏み台の位置を移動してガタつきなどを取り除いてください。
- 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。



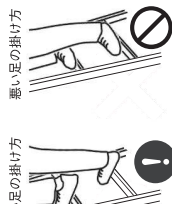
- 平坦で安定した場所
- 滑りにくい場所
- 踏み台が埋もれない場所
- 雨や水の掛からない場所

3. 昇降方法・作業方法

- 昇る前に、必ず開き止め金具が確実にロックされていることを確認してください。
- 屋内では素足、屋外では運動靴などの滑りにくい靴を履いてください。
- 身体の前を踏むの昇降方法に向いて慎重に昇り降りしてください。
- 降りるときは、飛び降りずに1段ずつ踏み台に足を掛け、最下段の踏み台まで使って慎重に降りてください。
- 天板の上で作業するとき、身体が踏み台から乗り出さないようにしてください。
- 天板に乗るときは、身体が天板の中央にくる位置に乗ってください。



- 踏み台に乗るときは、上図のように足を掛けてください。
- 踏み台を移動するとき、踏み台から降りて移動してください。



- 正しい足の掛け方
- 悪い足の掛け方



- 手指をささないでください。